

建築デザイン4第1課題

Design "Urban Invisible" 見えなくなっている「都市の場」を発見し、デザインする。

第7班（吉松）10/7エスキースコメント

総評：

もう一度、課題文をよく読み、サーベイに出かけて欲しい。

この課題は、渋谷川を軸とした都市のサーベイを行い、かつては存在したが都市化によって見えなくなってしまったものを発見し、それを表現することを目的としている。

従って、「休憩場所」や「ベンチ」をデザインすることは、この場所固有の解答ではないし、課題の主旨からもずれている。

キャットストリートを歩いているだけでは、見えないものを発見することは難しい。

一本裏道に入ったり、様々な寄り道をすることで、地形や街の成り立ちなどを理解し、街の背後に隠れている「問題意識」を見つけてほしい。その上で、その疑問をインターネットや本などで調べて、「デザイン」へとつなげていく。サーベイ→分析→問題意識→提案といったプロセスを強く意識すること。

9AEB2222KRIW

キャットストリートの暗渠を解き、昔の記憶を取り戻したい。

>真面目にサーベイをしているが、暗渠を解くのは大開発すぎる。キャットストリートとその背後の住宅地のギャップに気づいたのなら、その関係を少しのデザインで改善する「商業地と住宅地の共存」コンセプトのような隙間を挿入し、「谷のような地形」を感じられる都市デザインを考える。

9AEB2223MKI

キャットストリートには"流れ"がある。流れるようなデザインのベンチを作って、流れをせき止める。

>川だから流れをデザインしたベンチを作るのは、サーベイの結果から発見された視点としては弱い。

どんな「流れ」を感じたのだろうか？その流れを見えるようにするのはどうしたらいいのだろうか？

9AEB2226TRKD

ベルエポック美容専門学校前喫煙所（緩やかな曲がり道から川を想起させる事が可能）

川の流れのようなベンチをつくりだしたい。岩のような庭(枯山水?)を表現したい。

>敷地の選定の視点は良いが、川の流れのようなベンチを置いても川を想起させることが出来るだろうか？

9AEB2227OZW

川の暗渠を解き、川が存在を常に見れるようにガラスで地面をつくる。川を感じれるようにベンチをつくる。

>川の暗渠を解くのは大きな変化すぎる。もっと小さな提案で大きな効果を生むデザインを考える。

9AEB2228DI

駅前では待ち合わせをしている人が多いため、その人たちを分散させたい。

水車をつくりその周りに広場のように使えるようにする。

>「風の通り道」を作るのは自然を感じさせるので、課題の主旨にそうかもしれない。水車と広場は原宿でなくてもいいのでは？

9AEB2229HYS

ユニクロ裏_住宅が残る路地：裏と表の変化がある場所を明るくしたい。アーケードをつくる。

>目のつけどころは良いが、アーケードを作り、裏を表にするのでは、問題解決になっていないのでは？

全て表になることは本当に良いことだろうか？

パタゴニアのスタッフに聞くのではなく、自分で考えること。

自分で発見することが一番重要。

また、「大きな開発」ではなくて、「小さなデザイン」をすること。

9AEB2230NG

人が多く、休む場所がないため、隠れ家をつくる。

>サーベイはしてあるが、問題発見が出来ていない。休む場所ならどこに作っても良いはず。どこにどんな隠れ家を

をなんのために作り、なぜ渋谷川や原宿と関係があるのだろうか？

9AEB2231FJSM

銀ダコ裏の道：知らない道、見えていない道に人を呼び込むことで新しい発見をしてもらいたい。

>どんな見えない道があり、それはなぜ出来たのか？を知り、それをデザインすることで、新しい発見を誘発させることが出来るはず。銀ダコ裏の道はなぜ出来ているのだろうか？

9AEB2232KRS

銀ダコ前に椅子、机を設置し、裏の道を通らせる。

>椅子、机があれば、裏の道を通り、問題意識を持ってもらえるのだろうか？どうすれば裏を意識させられるの

か？休憩場所ではなく、問題意識をデザインする。

9AEB3101ISYM

キャットストリートを、川のようにうねらせ溜まりを作り、声を掛けれる出会いの場を作りたい。

ジグザグにベンチを設置していく。

>出会いの場を作ることは、原宿だけに必要ではない。サーベイの結果、この渋谷川流域固有の問題意識を持ち、提案・デザインへとつなげていく。

9AEB3102DI

キャットストリート沿いと表参道の交点に渋谷川であった事や参宮橋の記憶を再現したい。

>目の付け所は良い。以前は橋の名残があったが、今はない。そういう意味ではかつての川を暗示する要素はかなり消えている。暗渠を解いたり、橋を再現するなど土木的で大きな改造ではなく、もっと小さな提案を求めている。左右の段差や建築の向きなどにも注目。

9AEB3103SKRI

表と裏の関わりがない。公園を作り、ベンチを置く。接点が生まれるのではないか。

>以前、暗渠の上は児童公園で遊具が置いてあったが、接点があったようには見えなかった。公園やベンチがあれば交流が生まれると考えるのは安易であるし、課題の主旨ともずれている。表と裏を結び付ける小さなデザインを考えてほしい。